

全員協議会について

1. 日 時 平成26年8月18日（月） 午前10時30分
2. 場 所 第一特別委員会室
3. 事 件 福島第一原子力発電所事故に伴う原子力災害対応の現状と課題について（福島第一原子力発電所事故対応の現状と課題について、除染の現状と課題及び中間貯蔵施設について、原子力損害賠償の現状と課題について、避難者支援及び福島復興・再生に向けた取り組みについて）
4. 説明者 別紙のとおり
5. 会議次第
 - (1) 開 会
 - (2) 会議録署名議員の指名
遊 佐 久 男 君
矢 吹 貢 一 君
佐久間 俊 男 君
 - (3) 質 問
(前半) 午前10時30分～午後2時頃（昼食の休憩1時間を除く。）

会 派	質 問 者	時 間
自由民主党（16分）	吉田栄光君	16分
民主・県民連合（13分）	佐久間俊男君	13分
ふくしま未来ネットワーク（11分）	高野光二君	11分
日本共産党（11分）	長谷部 淳君	11分
公 明 党（6分）	安部泰男君	6分
福島・みどりの風（6分）	古市三久君	6分

(後半) 午後2時15分～午後5時頃 (10分程度の休憩を除く。)

会 派	質 問 者	時 間
自 由 民 主 党 (16分)	勅使河原 正之 君	16分
民主・県民連合 (13分)	宮 下 雅 志 君	13分
日 本 共 産 党 (11分)	宮 川 えみ子 君	11分
ふくしま未来ネットワーク (11分)	川 田 昌 成 君	11分
公 明 党 (6分)	安 部 泰 男 君	6分
福島・みどりの風 (6分)	石 原 信市郎 君	6分

(4) 閉 会

(別 紙)

<前半>

原子力規制庁 審議官	山本 哲也 (やまもと てつや)
原子力規制庁 地域原子力規制総括調整官 (福島担当)	小坂 淳彦 (こさか あつひこ)
経済産業省資源エネルギー庁 廃炉・汚染水特別対策監	糟谷 敏秀 (かすたに としひで)
経済産業省 大臣官房 審議官 (エネルギー・技術・廃炉・汚染水担当)	土井 良治 (どい りょうじ)
環境省 大臣官房 審議官	高橋 康夫 (たかはし やすお)
環境省福島環境再生事務所長	関谷 毅史 (せきや たけし)
環境省水・大気環境局 中間貯蔵施設チーム長	藤塚 哲朗 (ふじつか てつろう)
復興庁 参事官	木村 実 (きむらみのる)
復興庁福島復興局 次長	高橋 直人 (たかはし なおと)

<後半>

文部科学省研究開発局 原子力損害賠償対策室 総括次長	松尾 浩道 (まつお ひろみち)
文部科学省研究開発局 原子力損害賠償対策室 次長	橋爪 淳 (はしづめ あつし)
経済産業省資源エネルギー庁 原子力損害対応総合調整官	森本 英雄 (もりもと ひでお)
経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー対策課 再生可能エネルギー推進室 室長	渡部 伸仁 (わたなべ のぶひろ)
復興庁福島復興局 次長	高橋 直人 (たかはし なおと)
原子力災害現地対策本部 副本部長	後藤 収 (ごとう おさむ)

全 員 協 議 会 質 問 順 序 等

日 時	会 派	氏 名	時間	通 告 要 旨
8月18日 (月) 10時30分 開会	自由民主党 (16分)	吉田 栄光	16分	1 東京電力福島第一原子力発電所事故対応の現状と課題について ① 汚染水対策の課題と対応について ② 中長期ロードマップの進捗状況について ③ 作業員の確保と作業環境の改善について ④ 事故分析の中間報告と今後の対応について ⑤ タンクの安全性・信頼性の確保とリプレース計画について 2 中間貯蔵施設について ① 地上権の取り扱いについて ② 法制化について ③ 中間貯蔵施設に係る協定について ④ 町の将来像について ⑤ 交付金・財政措置について ⑥ 住民票の問題について ⑦ 搬入について
	民主・県民 連合 (13分)	佐久間 俊男	13分	1 除染基準の新方針について 2 汚染水処理対策について 3 事故収束・廃炉に向けた取り組みについて 4 中間貯蔵施設の設置に向けた取り組みについて 5 除染の現状と課題について
	ふくしま未来 ネットワーク (11分)	高野 光二	11分	1 事故の収束と廃炉作業について ① 解体作業により飛散した放射性物質に対する安全策について ② 廃炉作業に伴う地元企業との連携について ③ 廃炉作業はどこが責任を持って行うのか ④ 復興事業の特例期間は平成27年度で終了としているが、その理由について 2 中間貯蔵と最終処分場及び最終処分について ① 30年後に県外に持ち出すことの可否について ② 最終処分場に対する考えについて ③ 廃棄物・リサイクルを日本環境安全事業(株)に処理させることについて ④ 中間貯蔵する廃棄物の減容化について ⑤ 30年後に県外へ持ち出しすること及び最終処分について ⑥ 焼却及び焼却事業費の問題点について 3 原子力行政に対する国の考えについて
	日本共産党 (11分)	長谷部 淳	11分	1 汚染水処理の現状と課題について ① 地下水バイパス計画について ② トレンチ内汚染水について ③ 下部透水層について 2 県内原発全基廃炉とその作業及び再稼働について ① 国際的英知の結集について ② 再稼働の判断について ③ 作業員の位置づけについて 3 除染について ① 新除染方針について ② 県民の健康を守る国の責任について 4 中間貯蔵施設について

	<p>公明党 (6分)</p>	<p>安部 泰男</p>	<p>6分</p>	<p>1 廃炉作業工程における安全確保と汚染水対策について ① 施設設備の信頼性向上、リスク管理の徹底及び廃炉作業の現場を管理できる人材の育成について ② 「地下水バイパス計画」の汚染水削減効果に対する評価について ③ 今後の廃炉作業員の確保について 2 福島第一原発1号機における放射性物質の飛散防止対策について 3 今後の除染の進め方について ① 除染後の空間線量に関する新たな方針が示されたことを踏まえたリスクコミュニケーションの展開について 4 農業用ダム・ため池などの放射性物質対策について ① 除染特別地域内外の農業用ダム・ため池の放射性物質対策について ② 木戸ダムの除染について</p>
	<p>福島・みどりの風 (6分)</p>	<p>古市 三久</p>	<p>6分</p>	<p>1 廃炉と凍土壁について 2 除染と廃棄物について</p>
<p>8月18日 (月) 14時15分再開</p>	<p>自由民主党 (16分)</p>	<p>勅使河原正之</p>	<p>16分</p>	<p>1 原子力損害賠償の現状と課題について ① 原発ADRの和解案に強制力がなく、国の被災者救済システムがうまく機能していないとの指摘について ② 避難者が国と東電に慰謝料等の損害賠償を求める集団訴訟の広がりについて ③ 東電の賠償支払いが指針に従った賠償となっているか追跡調査が必要であり、東電基準を検証することについて ④ 東電従業員に係る転居時点での避難慰謝料打ち切りに対する指導経緯について ⑤ ふるさと喪失慰謝料は帰還困難区域からの避難者のみであり、被害の実態を正確に捉え切れていないとの声について ⑥ 同じ町での精神的損害賠償格差について ⑦ 居住制限、避難指示解除準備区域の帰還者が家を建て替える場合と、避難者が帰還をあきらめ移住先で新しい家を買う場合のそれぞれの賠償額について (ア) 賠償の格差が大きいと帰還をあきらめる人が増加すると思うが、どう考えているか (イ) 移住を認められて賠償を受けた時、賠償者に所有権が移転、賠償を受けても割合分所有権が残る賠償者の代位の考え方について (ウ) 居住制限区域で避難指示解除が延びて、全損の賠償を受けた場合の取り扱いについて ⑧ 避難者を取り巻く環境は日々変化しており、賠償では代位の問題も生じているが、新たな指針策定の考えについて 2 避難者支援の現状と課題について ① 「戻れない」を選択した避難指示区域の住民に対する更なる融資制度充実の必要性について ② 移転を余儀なくされた法人・個人事業者や農業経営者に支払われている営業損害の支払い打ち切りについて ③ 東電は福島復興本社を設置したが、実質的な成果をあげていないため、救済システムについて再度伺う ④ 原賠法見直しとCSC条約加盟に向けた法改正の動きが福島県の賠償金支払いに与える影響について ⑤ 原発事故と死亡との因果関係を認定する際の審査基準について ⑥ 原発事故から3年4ヶ月経過した今も関連死は増え続けているが、原発事故に合わせた新たな基準づくりの必要性について ⑦ 子ども・被災者支援法制定から2年、基本方針策定から1年が経過するが、課題及び総括について ⑧ 福島・国際研究産業都市構想について</p>

<p>民主・県民 連合 (13分)</p>	<p>宮下 雅志</p>	<p>13分</p>	<p>1 原子力損害賠償について ① 就労不能損害、営業損害の賠償について (ア) 包括請求方式の対象期間及び対象範囲について (イ) 部門別請求について (ウ) 特別な努力による売上げ増加の取り扱いについて ② 除染等に係る賠償について (ア) 個人による除染経費の賠償について</p> <p>2 避難者支援について ① 支援の充実に向けた取り組みについて (ア) 相談体制整備について (イ) 財源確保について (ウ) 集中復興期間終了の影響について</p> <p>3 風評被害について ① 福島のイメージ調査について (ア) 調査結果と風評被害について ② 風評払拭への取り組み強化について (ア) 情報発信について (イ) 集中復興期間終了の影響について (ウ) 被害の長期化への対応について</p> <p>4 県内産業の再生について ① 中小企業支援について (ア) 本県経済基盤崩壊の危機への対応について (イ) 再生支援機構による支援について (ウ) 資本的貸付制度について (エ) 金融庁の対応について (オ) 集中復興期間終了の影響について (カ) 特別な取り組みの必要性について</p> <p>5 再生可能エネルギーの普及と「先駆けの地」の実現について ① 今後の国の取り組みについて (ア) 産総研、洋上風力発電、スマートコミュニティ、実証試験フィールドについて (イ) 特別な取り組みの必要性について</p>
<p>日本共産党 (11分)</p>	<p>宮川 えみ子</p>	<p>11分</p>	<p>1 原子力損害賠償について ① 長期間帰還できない避難者について ② 避難指示解除後の賠償について ③ 避難地域以外の県民への一律賠償について</p> <p>2 被災者支援について ① 津波、地震被災者の住宅再建について ② 来年度までの「集中復興期間」の延長について</p>
<p>ふくしま未来 ネットワーク (11分)</p>	<p>川田 昌成</p>	<p>11分</p>	<p>1 国の復興の見通しと考え方について 2 福島復興・再生に向けた国の権限と責任について</p>
<p>公明党 (6分)</p>	<p>安部 泰男</p>	<p>6分</p>	<p>1 原発事故被災地の雇用創出について ① 福島・国際研究産業都市構想について</p> <p>2 保健・医療・福祉人材の確保について ① 全額国庫による「賃金手当制度」の新設について ② 医療従事者の確保対策について</p> <p>3 被災者の心のケアについて</p> <p>4 原子力損害賠償について</p>
<p>福島・みどりの風 (6分)</p>	<p>石原 信市郎</p>	<p>6分</p>	<p>1 原子力損害賠償支援機構の役割について 2 ADRと中間指針について 3 原子力損害賠償紛争審査会と中間指針の在り方について</p>